

## 専門部から

9.

### 医療保険部



常任理事・医療保険部長  
榊山 悠紀士

本年4月に改定された診療報酬の引き下げは、過去に例を見ないものであり、医療機関にとっては、施設および看護師配置の充実を強いられ、特に北海道においては大変な状況となっている。また、今回の医療制度改革では、「医療の質の向上」と「国民皆保険の継続」を目標に議論され、その基本的な考え方として、患者の視点から安心・信頼の医療の確保と予防の重視、医療費適正化の総合的推進、超高齢社会を展望した新たな医療保険制度体系の実現が掲げられている。

本年10月からは、「現役並み所得」の高齢者の患者負担引き上げや療養病床に入院する高齢者の食費・居住費の自己負担引き上げなどが行われた。さらに、平成20年4月には新たな高齢者医療制度の創設、医療費適正化計画の開始、同年10月には政管健保の公法人化、平成24年4月には介護保険適用の療養病床の廃止など目白押しのスケジュールである。

今次診療報酬改定による不合理な項目等については、「日本医師会社会保険診療報酬検討委員会」に上申し是正の申し出を行っていきたい。

医療保険部では、「診療報酬体系見直しへの対応」を迅速に行うことをはじめ、下記のとおり的事業を展開している。概要を簡単に紹介する。

#### 本年度の事業状況

##### 1. 保険医療医師研修懇談会

保険医療の適正化と遵守事項について理解していただくため、平成14年度から医師を対象に、全道の地区を回って懇談を行ってきた。折りしもこの事業を始めたのは、札幌医科大学の医師名義貸しが発覚した時期であった。

本年度も、会員に対し保険診療上および審査上の留意事項を十分認識していただくため、担当役員より説明を行い意見交換している。また、一部の地域では社会保険事務局の指導医療官および医療事務指導官を招き研修を実施した。

##### 2. 社会保険医療指導委員協議会

上記保険医療医師研修懇談会は各地に赴いて、各会員が保険医療に関する理解を深め、適正な保険診療を実践していただく目的で実施しているが、本年度の社会保険医療指導委

員協議会では、それに関連し「保険診療上のルール」と「指導・監査」「保険診療上の留意事項」、さらには社会保険指導者講習会での「厚生労働省からの伝達事項」について、郡市医師会各指導委員に説明し、管下会員への伝達をお願いした。

### 3. 社会保険療養担当者集団指導(指定時講習会)

集団指導(指定時講習会)を含めた「指導」は、国が示す指導大綱によって定められている(北海道医報本年7月1日号で詳報済み)。ご承知のとおり、新規指定の保険医療機関においてはおおむね1年以内に集団指導(指定時講習会)を受ける必要があるため、新規で開設した保険医療機関に対しては郡市医師会を通じ、出席依頼等を行っている。

### 4. 医療保険関係通知等の迅速な情報提供

会員が必要とする診療報酬に係る情報や、医療保険に関する通知は迅速に情報提供しなければならない。それらの情報は日本医師会からの連絡を受け、即座に郡市医師会にお知らせするとともに、会員メーリングリストによる周知、当会ホームページへの掲載、北海道医報附録への掲載を行うなど、各方面からの情報提供に努めている。

### 5. 労災・自賠責保険医療

目黒常任理事が担当となり、労災・自賠責保険医療についての諸問題解明とその改善策について協議・検討している。

「労災・自賠責保険医療等改善対策委員会」では、診療の現状・問題案件・その他について各ブロック委員と意見交換を行っている、また、「北海道自動車保険医療連絡協議会(損

保協会、損害保険料率算出機構との協議)」では、損保とのトラブル状況などを報告し、改善要望を行うとともに連携・強化に努めている。

なお、今年度は損保協会、損害保険料率算出機構の協力を得て「自動車保険診療費算定基準の手引き(改訂版)」を年内に刊行する予定である。必要な医療機関は事業第一課までお申し出いただきたい。

### 6. 医療保険に係る事務講座・研修会の開催

保険医療機関における請求事務の適正化および業務能率の向上を図ることを目的に、請求事務担当者を対象として、社会保険事務局、支払基金、国保連合会の協力を得て、事務講座(札幌市)・研修会(地方都市)を開催している。

### 7. 北海道保険者協議会

昨年から、北海道保険者協議会が発足し、北海道医師会など三師会は、オブザーバーとして会議に出席している。

ご承知のとおり、この協議会の主旨は、保険財政の強化策の一環で、保険者の現状分析と広域運用により医療費の調査・分析・評価を行い、被保険者教育、指導等の保健事業を推進し、物的・人的資源の共同利用することにより、保険者同士が情報や認識を共有しようというものである。

北海道においても、現在、保健師の掘り起こしを最重点項目として、事業を展開中である。ただし、現在のところ、どのようにしていくかの具体的な検討は行われていないのが実情である。

今後ともこの協議会の動向に注視する必要がある。

## 平成18年秋の叙勲・褒章受章者(北海道医師会員)

先般、平成18年秋の叙勲・褒章受章者が発表され、当会会員で以下の方々が叙勲の榮譽に浴されました。ここに受章者の方々のご功績をたたえ、謹んでご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。

受章者各位には、心からお祝いを申し上げます。

#### ◇旭日双光章

柳澤 守(元空知南部医師会長、保健衛生功勞)

#### ◇瑞宝小綬章

浦澤 喜一(元慈啓会病院長、保健衛生功勞)